

つながろう！支えあおう！そして地域の大きな輪になろう！
～あいさつやありがとうが飛び交う地域～

社協 にしたか



西多賀地区社会福祉協議会

令和6年4月1日 / 第19号

地域の皆様には、日頃より西多賀地区社会福祉協議会の活動にご理解とご協力を頂きまして誠にありがとうございます。新型コロナウイルスが5類に移行し、活動もコロナ以前の活気を取り戻したように感じております。

今後とも地域の皆様と、更に繋がりを深める交流を進めて参りますので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。
会長 板垣 和男



あいさつが飛び交う明るいまちづくり運動！

～のぼり旗・ポスター・標語の掲示で呼び掛け～【強化期間：令和5年10月1日～11月30日】



あいさつで助け合いの輪を広げ、住みよい町・明るい地域をみんなで築きましょう！

福祉のつどい in 西多賀

【令和5年11月11日】

（参加者180名）

高齢者と寄り添い、支え合いの地域をめざしての「福祉のつどい in 西多賀」は、今年度で5回目を迎え地域の皆様との交流を更に深めるイベントとして盛大に開催しました。（今後も継続します）

◆あいさつ運動優秀作品表彰式



◆表彰された小・中学生と表彰式の模様

地域福祉団体（9団体）活動紹介



◆ステージ（合唱・演奏）



☞合唱：わらしべ舎のみなさん

☞演奏：ソニド・デル・ビエントさん



◆健康福祉コーナー



血管年齢・脳年齢測定



骨密度測定

西多賀地区ボランティア講座

【令和6年2月3日】(参加者73名)

～障害理解サポーター養成研修～

【出席者：町内会長・福祉委員・民生委員児童委員】

「障害があっても高齢になっても安心してくらすことが出来る地域とは」



障害のある方：約5万人（仙台市）

私たちに何ができるか？真剣に聞きました

講師の方々<伊藤清市氏/鳴原真一氏>



修了証を受領する



グループ発表

本講座では、障害のある方にとってよき理解者である「障害理解サポーター」となることを学びました！

福祉委員（25名）ブロック交流会

※地域を4ブロックに分けて行う。

【ブロック会議開催日：令和5年12月5日・令和6年1月28日・1月31日・2月21日】

第1ブロック交流会



第4ブロック交流会



サロン活動状況の
情報を発信PR！



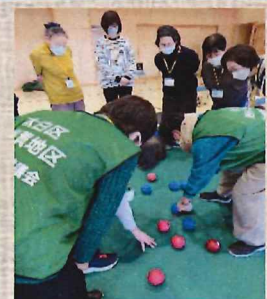
ブロック会議は、サロン活動の報告及び福祉委員の役割・悩み等、情報共有する場として開催しています。

レクリエーション教室「ボッチャ」

【令和6年2月17日】(参加者36名)



優勝チームの二人



ボッチャとはイタリア語で「ボール」という意味。パラリンピック競技でもお馴染みで、本レクリエーション教室で体験しました。見た目には激しい運動ではありませんが、知的な戦略とそれを実行するための技術力・集中力が必要で真剣に取り組む、脳の活性化（刺激）にもなりました。（楽しかった）